

平成29年6月26日

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 静岡県立沼津東高等学校・渡邊伸一
2. 講師氏名: Strahil Iv. Pastuhov 博士
3. 同行者氏名: なし
4. 実施日時: 平成29年 6 月17日 (土) 13:30 ~ 15:00
5. 参加生徒: 1 年生 36 人、 2 年生 39 人、 (合計 75 人)  
備考: (理数科の生徒 74 人、普通科の生徒 1 人、保護者、教員ほか 19 人)
6. 講演題目: (英文)「Learning axon regeneration from a worm (Science as a Pokémon game)」
7. 講演概要: 母国(ブルガリア)についてのお話(ブルガリアの文化、経済、科学オリンピック、生育環境等)に始まり、現在の研究に至るまでの生い立ち、研究手法、現在の研究(線虫を用いた、神経軸索の再生に関する研究)について、クイズやポケモン等を例に分かりやすくお話しいただいた。
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
  - (1) 講演時間 70 分 質疑応答時間 20 分
  - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)  
プロジェクター使用による講演
  - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)  
なし
  - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)  
名古屋大学プレスリリース(日本語)、研究論文(英語)
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項:

講師の先生が日本語も堪能だったため、質疑応答は一部日本語で行っていた。